



イノシシ被害から島民を救った

すやま とつあん
陶山 訥庵
(1657~1732)

陶山訥庵は、明暦3（1657）年に對馬藩医の子として誕生しました。険しい山が島のほとんどを占める對馬では、人々がわずかな田畠を一生懸命耕して暮らしていました。

しかし、イノシシが農作物を荒らしてしまい、深刻な食糧不足に陥っていました。こうした對馬の状況を見て育った訥庵は、イノシシを撲滅することで島民たちを救おうと考えるようになりました。元禄13（1700）年、對馬藩に対して意見書を提出します。しかし、当時は5代将軍徳川綱吉の時代で「生類憐みの令」が出されており、生き物を殺すなどもってのほかという世の中でした。当然イノシシを撲滅しようとする訥庵の意見書には、反対する声も多く上がりました。将軍の命令に逆らうことになれば對馬藩は潰されてしまうかもしれません。そこで、あくまでイノシシを追い詰めるだけであるということにして、なんとか許可を得たのでした。

いよいよ訥庵によってイノシシ追い詰めが実施されています。その詳細は、翌月号で紹介します。



陶山訥庵頌徳碑

次回も引き続き、陶山訥庵について紹介します。

あんによん！韓国語

問い合わせ／文化交流課

上対馬振興部地域振興課

0920(53)6111

0920(86)3111

ヨルム <夏「여름」に関する韓国語>

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介します。

本格的な夏の暑さですね。対馬の夏の気温は、韓国の地元より低いのでなんとか過ごしています。ただ湿気は対馬の方がすごい！除湿機が手放せません。夏バテや熱中症に気をつけながら楽しく元気よく過ごしましょう。今回は夏に使える表現をご紹介します。

トイル モグンゴッ カタヨ

◆ 더위를 먹은 것 같아요. → 夏バテしたみたいです。



モミ クンジョッコリヨヨ

◆ 몸이 끈적거려요. → 体がベタベタします。

対馬市国際交流員
イ・キョンジン
李 庚津

スブンソプチル チャル ハセヨ

◆ 수분섭취를 잘 하세요. → 水分補給をしっかりしてください。



島おこし協働隊

活動レポート 番外編



問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊facebookページ↑

令和3年7月1日付けて着任した新隊員を紹介します



7月から島おこし協働隊として活動します、庄司です！対馬北部には父の故郷があり、私も子どもの頃に素晴らしい自然体験をした記憶が残っています。対馬の魅力をもっとたくさん知って、対馬内外で活かしていきたいです。また、私はお話しすることが大好きです！みなさんとしっかりコミュニケーションを重ねながら、より良い暮らしや、ワクワクしてもらえる活動を実施していきたいです。見かけたら、お気軽に声かけくださいね。

氏名：庄司 絵里加

着任日：令和3年7月1日

ミッション：コミュニティ支援担当（北部担当）

所属：地域づくり課

（※勤務）：上対馬振興部地域振興課

コミュニティ支援担当とは？

各行政区、地域団体などの活動支援や地域と行政の「パイプ役」を担い、地域支援にかかる地域住民のニーズ調査、それに基づく地域支援策の検討と実践を行い、対馬のコミュニティ社会の維持と強化を図ります。

たすけあい通信

Vol.45 問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432

対馬市地域包括ケア推進課 ☎0920(53)6111

今月は、美津島町雞知地区において2月に開始された「寿庵」の取り組みをご紹介します。

寿庵は、清龍寺の住職さんがお寺の敷地内にある建物を改修したもので、子ども、子育て世代、高齢者など幅広い世代の方々が参加できる居場所を目指しています。毎日開放されており、読書、音楽鑑賞、茶話会や読み聞かせなど、個人やグループでも自由に活動ができる環境が整っています。

寿庵という名前には「いのちのつどい」という意味があるそうです。何をするでもなく時間を忘れて過ごすことができる空間になっていますので、ぜひ一度立ち寄ってみてください。

第2層生活支援コーディネータ下圏域担当 戸江・梅野

- ◇利用される場合は、事前に寿庵☎090(6299)9990までご連絡をお願いします。
- ◇利用料は無料です。



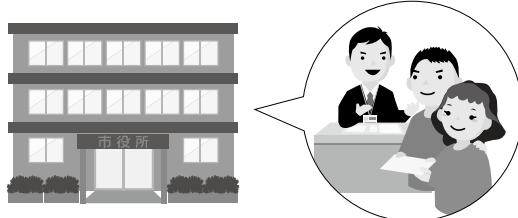
寿庵 交流スペース

国民年金保険料免除などの申請について

保険料が納め忘れの状態で、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

令和3年度分（令和3年7月分から令和4年6月分まで）の免除などの受付が、この7月から始まっています。経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」がありますので、市役所年金窓口で手続きをしてください。

また、申請時点の2年1か月前の月分までさかのぼって申請することができますので、失業などにより保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある方は、失業した証明（雇用保険被保険者離職票など）を持参のうえ、市役所年金窓口または年金事務所へご相談ください。



長崎北年金事務所の出張年金相談

○と き 8月25日(水) 14:00～17:00
ところ 対馬市役所豊玉庁舎
○と き 8月26日(木) 9:00～15:00
ところ 上対馬総合センター

- ★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。
- ★予約受付期限 8月20日(金)まで
- ★予約先 ☎095(861)1387

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

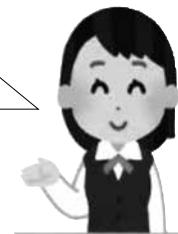
問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

「サクラサイトのトラブル」～有料サービスに誘導～



【相談事例】2か月前、間違いメールが届いた。大事なメールのようだったので、相手が困るのではと思い返信したところ「友達になってほしい」と頼まれ、メールのやりとりを始めた。相手は新人の女優と名乗った。相手に誘導されサイトに登録し、サイトを通してのメールのやりとりをした。最初は、無料だったが途中から有料になり、気付くと50万円以上支払っていた。だまされたのではないか。返金してほしい。

【消費者へのアドバイス】このような「サクラサイト」にクレジットカードや電子マネーなどで多額のお金を支払ってしまったという相談が後を絶ちません。サクラサイトの被害に遭わないために「お金をあげる」「タレントに会える」など、本當かどうか確認できないことを言って誘う相手とはメール交換をしない。返信はしない。有料となった時点で支払わない。個人情報を求められても、絶対に教えない。また、メールのやりとりや支払い記録などは保存しておいてください。



サイト業者に雇われた「サクラ」が異性、芸能人、社長、弁護士、占い師などに成り済まして、消費者のさまざまな気持ちを利用し、サイトに誘導し、メール交換などの有料サービスを利用させ、その度に支払いを続けさせるサイトを「サクラサイト」といいます。困った時は、対馬市消費生活相談所にご相談ください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進室
0920(53)6111

SDGs研究活動を奨励

市ではSDGsの推進に貢献する研究活動を奨励しています。今年度、市民・大学生などの研究7件を採択しました。SDGsゴール14「海の豊かさを守ろう」について、市民主体で「ラッパウニ食性の調査と商品化の可能性」研究に取り組むなど、どの研究も今後の成果が期待されるものばかりです。SDGs研究奨励補助金の詳細については対馬市HP「対馬市のSDGs」をご覧ください。

第2回「市民ワークショップ」を開催します

第2回目の市民ワークショップでは、対馬がいつまでも持続可能であるためのアイデアを考えます。

とき 8月25日（水）19:00～21:00
ところ Zoomによるオンライン開催



詳しくはこちらから

SDGs総合研究所を設置

しまづくり推進部内に「SDGs総合研究所」を設けました。この研究所は、しまづくり推進部の職員、対馬グローカル大学を修了した「市民研究員」、連携協定を締結する大学の研究者などで構成され、持続可能な島づくりのための調査研究、政策提言や人財育成に取り組みます。



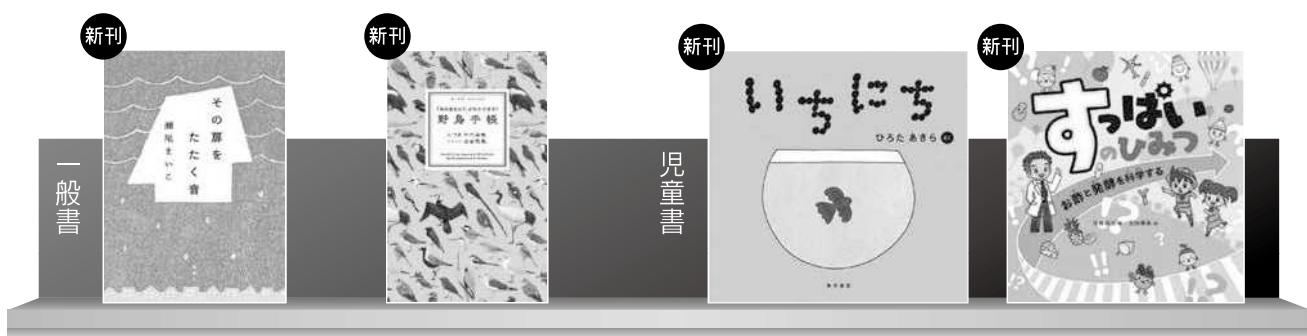
つしま図書館
0920(52)3900

図書館で借りた本を返却期限までに読み切れなかったことなどはありませんか？
借りた本に予約が入っていないければ、2週間の貸出期間延長が可能です。電話でも手続き可能ですので、図書館カードをお手元にご用意の上、ご連絡ください。

8月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



その扉をたたく音

(集英社)

瀬尾まいこ/著

夢を捨てきれずに人生の行き止まりで立ちすくんでしまった青年と、人生の黄昏に差し掛かった大人たちが奏でる感動の物語です。

野鳥手帳

(文一総合出版)

叶内拓哉/著
水谷高英/絵

日本で見られる野鳥をイラストと写真で紹介するハンディ図鑑。野鳥の行動や習性なども分かりやすく解説されています。

いちにち

(KADOKAWA)

ひろたあきら/著

本を読んだり、絵を描いたり、花に水をあげたり…ちょっと不思議なさかなのいちにち。読む人によって色んな見方ができる絵本です。

すっぱいのひみつ

(金の星社)

赤野裕文/著
会田博美/絵

太古の昔から人間にとて重要な働きをしてきた「すっぱい」を科学する一冊。スケルトンたまごや一瞬で色が変わるお酢など自由研究にも使える実験も載っています。